

2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム笹貫の家

作成日 平成 27年 3月 24日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化・終末期に向けたチームとしての方針の明確化	重度化・終末期に向けてのチームとしての在り方を明確に示すことができる。	月々の職員会議時に、重度化・終末期に向けての話し合いの場を作り、職員全員の意識を確認する。	1年間
2	35	災害時等に於いて、明確な避難誘導方法や、安全な避難場所を確保できておらず、地域との関係性も更に深める必要があること。	火災や地震、水害等の災害時に利用者が安全に避難できることや、安全な避難場所を明確にして、地域と具体的な避難方法等について協力を得られる関係性になれる。	定期的な運営推進会議や日頃からの地域との交流の場で、災害時等について話し合う。また月々のミーティングで災害時について職員間で話し合う場を作り、意識を高める。	6ヶ月
3	26	介護計画について、ご家族からの要望等を、介護計画に反映できていない。モニタリングの際に、ご家族の確認等をいただき、介護計画に反映する必要がある。	ご本人、ご家族も含めたチームケアを目標に、要望やご意見を十分に反映させて、その方の望む暮らしになれるような介護計画が立てられる。	ご本人やご家族を含めた定期的な話し合いの場を持ち、現状の介護計画について、再点検確認をこまめに行う。モニタリングでも状況をお伝えして、定期的に見直すことができる。	3ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。